

2月園だより

進級に向けて自分の事は自分で出来るよう、園では子どもたちに少しづつ練習をしてもらっています。自分で出来た時に『出来たね～！すごいね～!!』など、声を掛けてあげると表情が一気に兄ちゃんお姉ちゃんになるかわいい子どもたちです♥まだまだ子どもたちが自分で色々やっていくには時間がかかりますが、ご家庭でも時間に余裕があるときで構いませんので、園でどんなことが出来るようになったのか見てあげてくださいね♪

また全国的に新型コロナウイルスの第6波が猛威を振るい、まん延防止等重点措置のため、保護者の方々には子どもさんのお熱での早退や、病後児利用の際等でも、ご理解、ご協力を頂きありがとうございます。園でも手洗い、うがい、室内の換気や湿度に気を付け、日々の保育に取り組んでいます。

今月の行事予定

- ◎ 3日(木)節分
 - ◎ 10日(木)お弁当の日
 - ◎ 11日(金)建国記念の日
 - ◎ 15日(火)身体測定
 - ◎ 23日(水)天皇誕生日
 - ◎ 24日(木)お誕生会
- ※避難訓練

お知らせ

乾燥の季節です！子どもたちもお肌が乾燥してかゆくなるようで、保育中に背中やお腹などをかいている姿がよく見られます。ワセリンであれば、園でも投薬依頼書なしで塗ってあげることが出来ますので、気になる方は職員までご相談ください。

鬼は外！福は内！

今年も子どもたちが自分たちでお面と豆入れを作りました！どんな鬼が来てもやっつけられるように、今から練習しているみたいですよ♪泣き虫鬼にわがまま鬼、みんなの中の悪い鬼を追い出せるかな？豆まきの様子はファムアプリの写真にアップしますので、楽しみにしていてくださいね！！



大御神社に初詣に行きました♪

お賽銭も入れて
お願い事もしたよ～！



凧揚げしたよ～(^~^)



保健だより

●感染性胃腸炎(嘔吐下痢症)

細菌やウイルス等の感染する病原体によっておこる嘔吐下痢を主症状とする感染症です。原因とするウイルスや細菌の種類に関わらず「感染性胃腸炎」と診断されます。ウイルス感染による胃腸炎が多く、原因菌によりますが、毎年秋から冬にかけて流行するのが一般的です。冬の感染性胃腸炎の原因はノロウイルスとなっています。ノロウイルスは感染力が非常に強く、手やタオル、食品等を介して体の中に入ることで感染します。感染すると1～2日程度の潜伏期間を経て嘔気、嘔吐、下痢、腹痛、発熱等の症状が現れます。症状は5～7日程度持続し、多くの場合自然治癒します。発熱はあまり高熱とならないことが多いようです。小児では嘔吐が多く、嘔吐、下痢は1日数回からひどい時には10回以上の時もあります。その間、下痢や嘔吐が続くと脱水症になりやすい為、こまめに水分を摂取するようにしましょう。特効薬はありません。抗生物質は効果がなく通常は使用しません。その他は吐気止めや整腸剤等の薬を使用する対処療法が一般的です。下痢が長引く場合は下痢止めの薬を投与することもあります。予防には手洗いが効果的です。トイレの後やオムツの処理後、調理や食事前には必ず薬用石けんを使い、30秒かけて丁寧に手を洗いましょう。手洗い後はペーパータオル等を用いたタオルの共用は避けましょう。